

# 八戸市中心街地区 のくらしのみちゾーン

No.6『第4回話し合い』のご報告

## ①『第4回話し合い』を行いました

いつ? …2月22日(火曜日) 18:00~20:00  
 どこで? …八戸市庁 別館二階会議室B  
 だれが? …町内会の代表者、商店会の代表者、老人会の代表者、学生、

青森県の職員、八戸市の職員、タクシー協会の方 総勢 27名

## ②整備プラン(案)を披露しました

今までの話し合いの結果を反映した整備プラン(案)を披露し、皆さんから意見を出していただきました。整備計画全体や意見の多かった路線については、以下のような意見も出ました。

### ◎ 整備計画全体について

●市の計画や他の部署とも連携し調整しながらみちづくりを進めていくべきである。

### ◆ 長横町(県道妙売市線)について

- 費用や期間の問題があるため、電線の地中化を無理に実施せずに電柱の移設等も検討して欲しい。
- 自動車の速度を落とすため、スラロームの角度をきつくしたり、制限速度を30km/hどころではなく20km/hにするなどの工夫が必要ではないか。

### ◆ 裏通り(市道上組町湊線)について

- 路上に設置する機器(配電盤、街灯など)は、できるだけ歩道の民地寄りに設置し、将来に渡って柔軟に活用できるみちづくりをして欲しい。
- ※事前検証を行った六日町・長横町の区間は路上駐停車が少なくなり、今でも習慣になっているそうです。

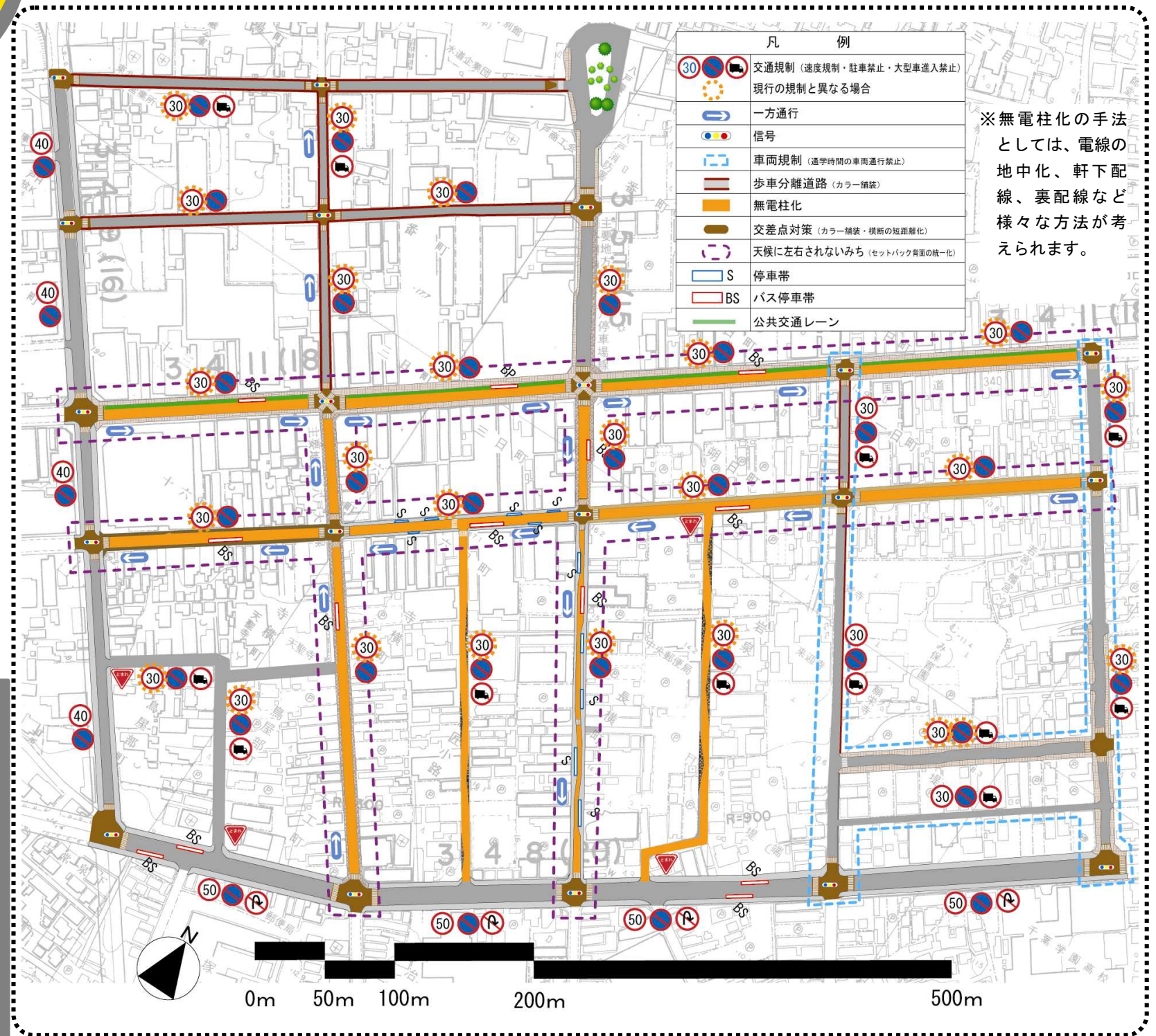
ご意見ご要望のある方は、ぜひ、下記担当まで御連絡ください。

八戸市 建設部 道路建設課 建設第一班 担当: 巻・新岡

電話番号: 0178-43-2111 (内線: 312) ファクシミリ: 0178-24-6186

ホームページ: [http://www.city.hachinohe.aomori.jp/machi/michizone/kuramiti\\_index.html](http://www.city.hachinohe.aomori.jp/machi/michizone/kuramiti_index.html)

メールアドレス: [doroken@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:doroken@city.hachinohe.aomori.jp)



※無電柱化の手法としては、電線の地中化、軒下配線、裏配線など様々な方法が考えられます。

※この整備プラン(案)は地区の方々等の意見を踏まえたゾーン内の理想像であり、これからのみちづくりの重要な要素となるものです。

景観デザインについては裏面をご覧ください

路線毎の詳細な整備プラン(案)や整備のイメージ図については、ホームページに掲載いたしますのでそちらもご覧ください。



# ～目でみても楽しい「おんでやあんせ」のみちづくり～

景観については「舗装のデザイン」「路上施設のデザイン」「緑化デザイン」の三つの視点から整備計画をご提案しました。詳細なデザインについては、住民の皆さんのご意見を伺いながら決定していきます。

舗装のイメージ※車道部分については基本的にアスファルト舗装とします。

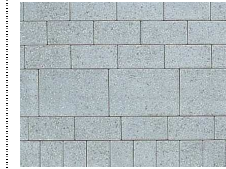
路線①カラーアスファルト



路線②レンガ



路線③平板ブロック1



路線④平板ブロック2



## ◎ 舗装についての意見

- 横断歩道の素材は滑らないものにして欲しい。
- 誘導ブロックの色や設置の必要性を検討して欲しい。

## 【イメージ①】民地を活用した緑化



沿道の皆さんに生垣の設置や接道部の緑化をお願いします。訪れた人が歩いて気持ちのいいみちづくりに、是非ご協力ください。

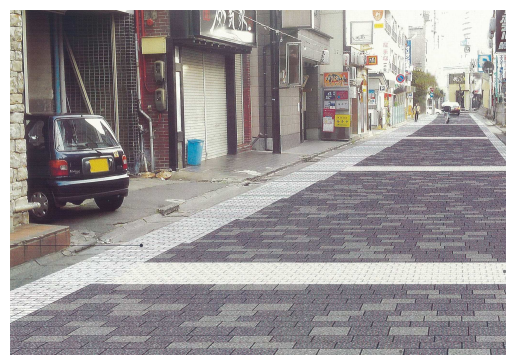
## 【イメージ②、③】足元照明の設置



②歩車道の分離 ③小路の出入口

歩道と車道の境界に設置する車止めに照明を組み込んだり、小路の出入口に存在感のある足元照明を設置して八戸の個性である「小路」をアピールします。

## 【イメージ④】石畳風の舗装



ブロックを組み合わせるなどして、石畳風のみちづくりを行います。歩行者にとって歩きやすく、車がスピードを落とすような工夫も取り入れます。

